

第323回 役員会議事要録

- 1 日時 平成23年 9月12日(月) 15:00~15:55
- 2 場所 特別会議室
- 3 出席者 遠藤学長
藁科総務担当理事, 江羅財務・施設担当理事, 神田教育・学生担当理事,
加藤研究・産学連携担当理事, 大河原社会連携・情報担当理事
[陪席]
井口監事, 北川監事, 花田学長特別補佐, 奈良岡総務課長, 齊藤企画課長,
池田人事課長, 古館総務課課長補佐, 烏潟総務・秘書G係長
- 4 配付資料
資料1 夏期の電力需給対策の取組み結果について
資料2 平成23年度科学技術人材育成費補助事業「テニユアトラック普及・定着事業(機関選抜型)」選考結果について(通知)
資料3 東日本大震災への対応にあたり, 本学の今後の柱として検討すべき事項
資料4 弘前大学名誉博士候補者推薦理由書(宮田亮平氏)
資料5 弘前大学名誉博士候補者推薦理由書(安達弘潮氏)
- 5 審議事項
審議1 弘前大学名誉博士候補者の推薦について
学長から, 資料4に基づき, 東京藝術大学学長 宮田亮平氏について, 弘前大学60周年記念事業に際して, 金工作品「幸せのリング」の制作及び記念学術講演会を実施したこと, 弘前大学学術特別賞のためのモニュメント「シュブリンゲン」を制作したこと。また, 東京藝術大学学長として, 本学の教育研究の発展に貢献するとともに, 本学及びこの地域の音楽・美術のレベル向上にも寄与していることから, 本学の知名度向上に著しく貢献したこと等の説明があり, 審議の結果, 名誉博士称号授与について了承され, 教育研究評議会に付議することとされた。
引き続き学長から, 資料5に基づき, 本学名誉教授・現東北女子大学教授 安達弘潮氏について, 本学教員在職中に学生を中心とした弘前大学フィルハーモニー管弦楽団を創立し, 今年まで連続して42回の定期演奏会を開催していること, 国立大学法人化後も本学の広報活動の一環として, 青森市, 八戸市でも公演を行っていること, 弘前大学創立60周年記念式典での演奏が高く評価され, 文部科学省及び国立大学協会の会議の席上でも紹介され全国的に有名になったこと, 本学停年後も同フィルハーモニー管弦楽団の常任指揮者として, 同楽団の発展に尽力していること等の説明があり, 審議の結果, 名誉博士称号授与について了承され, 教育研究評議会に付議することとされた。
- 6 報告事項
報告1 夏期の電力需給対策の取組み結果について
江羅理事から, 資料1に基づき, 文京団地及び本町団地の各日の使用電力料等について説明があり, 大口需要家としての電力の限度値を超えた日はなかったこと, 及び電気使用制限が9月9日をもって解除されたことの報告があった。
報告2 平成23年度科学技術人材育成費補助事業「テニユアトラック普及・定着事業(機関選抜型)」選考結果について

加藤理事から、資料2に基づき、大学院医学研究科から申請していた、平成23年度科学技術人材育成費補助事業「テニユアトラック普及・定着事業（機関連選型）」について、選定された旨の報告があった。

7 その他

(1) 東日本大震災への本学としての対応について

学長から、資料3に基づき、各理事等から提案のあった事項について以下のとおり取り纏め、9月13日の企画戦略会議で検討することとされた。

1. ボランティアセンター（仮称）の設置
2. 緊急事態に対応する準備
3. 学生に対する支援等
4. 研究活動の促進
5. 学内設備への自然エネルギーの利用拡大
6. 被災自治体（福島県浪江町）との連携

以 上